

## II Fast Neutron Radiative Capture Cross Sections of Stable Nuclei with $32 \leq Z \leq 66$ : Graphs

By V. Benzi, G. C. Panini, G. Reffo, M. Vaccari

Doc. CEC(70)2, April 1970.

西村和明(原研)

これはCCDNのNewsletter (NW-10)に発表された $\sigma(n, \gamma)$ の数値を内挿して連続的な曲線にしたグラフ集である。すなわちエネルギー範囲は1 KeV-10 MeVで、 $32 \leq Z \leq 66$ の安定核種についての評価済み $\sigma_n, \gamma$ 曲線である。

全体はSection I, II, IIIに分かれ、Section Iには評価計算に採用された $\bar{D}_{obs}, \bar{\Gamma}_r, a_c$ との値が、各核種毎にTables of Parametersとして8頁にわたりのついている。

Section IIとしては、標準断面積として重要なIn, I-127, Ta-181, U-235の $\sigma(n, \gamma)$ の評価値が、Tables of Standard Cross Sectionsとして2頁にわたりのついている。

本報告書の大部分を占めるSection IIIのGraphs of Isotopic and Elemental Cross Sectionsは167頁にわたり、前述の評価曲線のグラフが、利用できる実験データと共にプロットされている。しかしこれらの実験データのいくつかは著者らにより再規準化されているので引用に注意しなければならない。